

【全文】 草津市障害児(者)自立支援協議会 研修会アンケートまとめ (回答数 33人)

1. 今回のテーマ「地域生活支援拠点整備」の事業の概要の理解について、いかがでしたか？

|        |    |           |    |
|--------|----|-----------|----|
| よくわかった | 22 | わかった      | 10 |
| まあまあ   | 1  | まだよくわからない | 0  |

今回の研修はいかがでしたか？

|         |    |           |   |
|---------|----|-----------|---|
| よい研修だった | 27 | 良かった      | 5 |
| まあまあ    | 0  | あまり良くなかった | 1 |

2. 今回の研修会の内容で、良かった点または、よくなかった点を教えてください。

- ・甲賀の実状を聞かせていただき、草津との状況とのギャップを感じた。整備しなければならない課題が多かった草津市の姿を見た。特に入所施設の少なさ、グループホームなどの少なさ、相談支援事業所の少なさを感じた。緊急受け入れのできる施設をどう確保するのか、どうつなぐのか。また、拠点マネージャー的人材の育成も必要。
- ・草津市も検討していかなければいけないが、どこまで進んでいるか報告がなかった。
- ・地域生活支援拠点等、事業の必要な機能としての5つがよくわかった。
- ・具体的な話が聞けて勉強になった。報酬、加算などがつくこと、良いと思った。  
(通史所事業所さんの善意で助けられている部分が多いので。)
- ・事例を交えて話してくださり、わかりやすかった。甲賀のことはよくわかったが、草津市ではどの辺まで進んでいるのか気になった。
- ・甲賀地域の地域生活支援拠点の仕組みや現状がよくわかり、色々なことを整備した上で出来上がっていることがよくわかりました。相談支援をしていて、その相談先に困るので、こういった場所があると心強いなと思いました。  
草津市は現状どうなっているのか、私自身知らないことが多く、知ることができたらなと思いました。
- ・緊急時の対応の流れを知る事ができて、対応の選択肢が広がりました。
- ・事例を組み込んだ内容でしたので、事業への理解、流れがよくわかりました。普段支援する中でよくあることが、こうして評価されることは、支援者としても心強くやり甲斐に繋がります。個人や家族、一事業所だけが担うことがないよう国としてもしっかり事業所評価され、拡がってほしいと思いました。
- ・支援者としても、緊急時に”とにかくここに相談して“というところがあるのは、とても理想的だと思いました。そのためにも、支援者自身も常日頃から各関係機関との連携は重要なことであると思った。
- ・普段している対応に報酬をつける仕組みづくりは良いと思いました。  
ひとりの支援者、ひとつの事業所に負荷がかかりすぎない重層的な体制は心強いと思います。
- ・甲賀市の具体的な取り組みや課題を知る機会となり良かったです。私の事業所(放デイ)は、軽度知的の児童が対象であるため、緊急といったケース(祖父母で対応できることが多い)がまだありませんが、拠点マネージャーなど相談の場があることを知り、地域全体で利用者を支えられる体制が整えられていることに  
安心しました。
- ・具体的な仕組みや事例を聞く事ができよかったです。草津でも仕組みとしてつくっていく必要をあらためて感じた。

- ・甲賀ならではのシステムなのだと思う。これは、同じ事を湖南地域、草津では難しい。でも、一歩近づけることができるような草津のシステムを考えていきたいと思う。
- ・先進地として検討を繰り返されながら今のシステムを作られたことと思います。すべては障害をお持ちの本人やご家族の安心のためのシステム作りであり、根底はやはりそこにあると思います。決して他人事ではなく、私達の事業の中でも身近に起こりうることだと思えます。草津市でもより良いシステム作り構築していく必要があると思いました。
- ・基幹相談支援センターの役割がよくわかった。草津市も前向きに働きかけて欲しいです。
- ・求めていた取り組みや考え方が聞いてよかったです。実践紹介は良かったが、この内容を活かす他の次第ではなかった。
- ・実際の事例などが聞いてよかったです。
- ・包括的ケアは、地道に努力していく事なしになし得ないと感じました。励まされました！
- ・地域支援生活の拠点を作ることの意味、システム体制を作る事で、スピーディーに対応できる。また、シンポジウムの開催で情報の共有ができていていること。何より、質を高めることの努力がずっと続けられる事が素晴らしいと感じました。
- ・具体的にお話ししていただいたので、わかりやすかったです。頑張っていきます。
- ・先にやっている地域のことを知れて、具体的にどう動いているかわかった。
- ・内容がとてもわかりやすく、初めて内容を聞いた者でもよく理解できた。「わかりやす。色々盛り込まない。初動は早く。やりながら問題解決していくのが大切だと感じた。
- ・自分自身が勉強不足で理解できていないところが、たくさんありますが、施設利用者さんの緊急時の対応については、普段からイメージをしておかないといけないと感じました。常日頃からの他機関、他施設との連携が大事だと思います。
- ・緊急時にどのように対応すればよいのかという流れをみせていただくことができて、すごくよかったです。放デイ、児発の事業をしているので、そこまで利用することはないかもしれないが「知っている」というのは、とてもよい事であると思った。
- ・草津市で、今現在の緊急事態時の対応は、関わって下さる事業所の方々の思いやりの心で、していただいている事だったのね・・・(早くそれに対しての支援費用支給の対応ができることを願います) → もしかして、もう支給できるようになっていますか？
- ・菅沼さんのお話はとても分かりやすかったです。甲賀地域が長年にわたり、継続的に取り組まれていることを、今回初めて知りました。
- ・よい地域で支える仕組みは必要だと思う。ひとつが抱えると解決できない問題になってしまうこともある。
- ・社会福祉協議会の障害福祉部会から参加しました。内容はよくわかりましたが、民生委員としてどうなのか？
- ・計画相談と拠点マネージャーがチームで緊急相談支援を〇〇している事がわかってよかったです。マネージャーの判断や支援を評価するため、運営委員会を設置しているのも重要なことと感じた。

### 3. 全体的なことでご意見。

- ・本来の福祉施設のすすむべき道を学べた。仕組についてもよく分かった。一人の障害のある人が地域で生活していくための整備を整えることの必要性を感じた。拠点づくり、困った時の第一報をするところがあるというのは素晴らしい。
- ・甲賀と比べて草津市の評価と課題を知りたいと思った。
- ・障害者の取り巻く支援者の連携が深まればと思います。
- ・ちらっとお話にもありましたが“緊急性”の捉え方は慎重に進めて頂きたいです。当事者や家族からすると大きな問題も周囲からの視点がそれほどでもないという状況にならないことを望みます。
- ・日常的に支援者間の連携や情報共有を担当相談員の方を中心に行なっている方は、緊急時の対応や

協力体制がとりやすいが、特に相談員の担当がおられない方や日常のつながりがあまりない方については、緊急時を想定した連絡先相談先を事業所としても確認しておき情報共有しておく必要をあらためて感じた。

- ・改めて学び直しができありがたかったです。よい機会をつくっていただきありがとうございました。圏域で整備が進むよう草津市からの発信をお願いします！
- ・いろんな事業所さんが熱心に研修を受けておられること、いい事だと思います。草津にこういうシステムができれば、是非登録したいと思います。
- ・草津市として、どのような拠点センターが作れるのか、運営していくのか、どのように検討しているのか知りたい。SS先やGH体験入所先の少なさについて、どのように解消していくのか？
- ・短期入所先の確保が大事と思いました。
- ・知る事が出来てよかったです。草津市にも広がっていくと良いと思いました。
- ・事例はよくわかりました。これから、どういう風に地域で動いていくか明確に示してほしい。湖南圏域でどういうシステムが構築されてきているか、現状報告が欲しい。
- ・支援センターの困り事などで、今回の研修は各センターの方が多く、参加されているのかな？

#### 4. その他、お気づきの点がございましたらご記入ください

- ・支援の必要な児童・生徒数は年々増加傾向にある現状で、緊急システムの構築の必要性を感じた。
- ・解答しやすいアンケートへ改善いただき、ありがとうございました。
- ・場の職員がいつも参加していますが、上の方がいつも参加しているため若者の学べる知る場が少なく、社内での共有も難しいのが現状です。若者がもっと学べる知る育成の場が欲しいです。
- ・今回の研修ありがとうございました。拠点マネージャーさんの存在などを聞かせていただき勉強になりました。しかし、理解したようで理解できていないことがたくさんあるのでは・・・と思います。また、勉強の機会を与えていただければと思いました。
- ・途中退席された方が、入り口近くで、ずっと電話されていて、その声が大きく研修の話が聞きにくかったです。
- ・私には関係ないとはいいませんが、こういう問題があると解かりました。

以上